

【労務】平成 28 年の男性の育児取得者割合が前年から 0.51 ポイント上昇

厚生労働省は、「平成 28 年度雇用均等基本調査(速報版)」の結果を取りまとめ、公表しています。「雇用均等基本調査」は、男女の雇用均等問題に関わる雇用管理の実態把握を目的に毎年実施されています。今回の速報版では、育児休業取得者割合に関する調査項目について取りまとめられています。なお、その他の項目を加えた確報版は、7 月末ごろに発表される予定です。

■平成 28 年度雇用均等基本調査(速報版)概要

◎調査の時期

平成 28 年 10 月 1 日現在の状況について、平成 28 年 10 月 1 日から 10 月 31 日までの間に実施

◎調査対象数

6,092 事業所(有効回答数：4,213 事業所、有効回答率：69.2%)

◎調査事項(事業所調査)

- (1)育児休業制度の内容及び利用状況
- (2)育児休業以外の育児参加のための事業所独自の休暇制度の内容及び利用状況
- (3)介護休業制度に関する事項
- (4)育児・介護休業取得中の労働条件等の取扱い
- (5)育児のための所定労働時間の短縮措置等の状況
- (6)育児や介護を行う労働者のための時間外労働・深夜業の制限の制度の内容
- (7)短時間正社員制度の有無及び利用状況

◎育児休業取得者割合

(1)女性

平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日までの 1 年間に在職中に出産した女性のうち、平成 28 年 10 月 1 日までに育児休業を開始した者(育児休業の申出をしている者を含む。)の割合は、81.8%と前回調査(平成 27 年度調査 81.5%)より 0.3 ポイント上昇。

(2)男性

平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 9 月 30 日までの 1 年間に配偶者が出産した男性のうち、平成 28 年 10 月 1 日までに育児休業を開始した者(育児休業の申出をしている者を含む。)の割合は、3.16%で前回調査(同 2.65%)より **0.51** ポイント上昇した。

【育児休業取得率の推移】

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
女性	83.6%	83.0%	86.6%	81.5%	81.8%
男性	1.89%	2.03%	2.30%	2.65%	3.16%

育児休業取得率 $\frac{\text{出産者のうち、調査時点までに育児休業を開始した者(開始予定の申出をしている者を含む。)の数}}{\text{調査前年度 1 年間(※)の出産者(男性の場合は配偶者が出産した者)の数}}$

(※)調査前々年 10 月 1 日から翌年 9 月 30 日までの 1 年間。

【育児休業者割合(事業所規模別)】

事業所規模	女性	男性
500 人以上	95.0%	2.98%
100~499 人	92.7%	3.95%
30~99 人	87.2%	3.22%
5~29 人	68.9%	2.75%

注：平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日に出産した者又は配偶者が出産した者のうち、調査時点(平成 28 年 10 月 1 日)までに育児休業を開始した者(開始の予定の申出をしている者を含む。)の割合。